



森ボラ 通信

第247号 2022年12月20日発行
NPO法人 **北海道森林ボランティア協会**

URL <https://www.shinrin-npo.info/>

札幌市豊平区平岸1条1丁目8-8ラルズ生活研究センター

TEL (fax.): (011) 816 - 7010

E-mail: hshinrinv2002@nifty.com

トピックス

「久しぶりの大忘年会開催です！」

コロナ前までは恒例だった宿泊施設での忘年会が、11月24日にやっと開催されました。

宿泊付き忘年会と支笏湖宿泊遠征の活動後の夕食会の存在こそがワタクシメをこの協会に引き留めている最大の理由です(笑)。そうです宴会の楽しみ無しにはモチベーションが上がらない極めて不謹慎な私の活力源！宿泊忘年会がなんと3年越しに開催される事となりました。バンザーイ！

今回の忘年会幹事は前回幸運にもビンゴ大会で1位と2位を当てた丸尾浩さんと本郷千弥子さんです。お二人とも「宴会の幹事？私には無縁」という感じで恐らく過去に幹事の経験が無い(あったらゴメンナサイ)迷コンビ！丸尾さんは一旦車のハンドルを握るとガソリンが無くなるまで走り続け、常に動いていないと具合が悪くなる所謂「マグロ」のような特性を持った方で、本郷さんは村上春樹をこよなく愛する読書家かと思いきや工学部出身のサイエンティストなハルキスト？さんです。



今回そんな二人が選んだ会場は北広島のクラッセホテル。

ゴルフ場だとばかり思っていたら何と「こんな手があったか！」と思わず感心！モール系の温泉がとてもしずかれました。例によって5時半集合にもかかわらず、3時から続々とメンバーがやってきて直ぐに0次会がスタート！退院明けで駆けつけていただいた高野さんの森ボラの協会歌「幾星霜 (いくせいそう) の熱唱も飛び出し「宴会開始まで持たないなあ」の声が聞こえる程大盛り上がりでした。



打って変わって宴会場は80名程入りそうなホールの真ん中に広く間隔を取って着席。お行儀よく運ばれてくるコース料理を堪能しながら、徐々に盛り上がってきました。途中で今回参加の5名の

名誉会員(酒井、高野、西野夫妻、千葉)各氏への「名誉会員証」と記念品の授与が糧棒代表幹事からあり、皆さん大いに喜んでいただきました。最後に恒例のビンゴ大会があり来年の幹事が決定かと思っていたら、何と幹事はジャンケンで決めるとの事。めでたく幹事に決まったのは森ボラのスーパーマン松井吉男さんと木を伐るのが大好きな合田由紀子さんでした！来年もたのしみだなあ！あつと言う間に2時間が経過して隣の2次会会場へ！カラオケもあり、またまた盛り上がり、次は3次会へと日付が変わるまで楽しみました。

翌日の朝食は最上階のスカイラウンジにて綺麗なゴルフ場とほんのり雪景色の山々に朝日が当たる素晴らしい景色に二日酔いも吹っ飛び、美味しいビュッフェを堪能しました。

幹事さん！慣れないことで大変だったでしょうが、ステキな思い出をありがとう！来年の忘年会を楽しみに又一年頑張る事にしましたよ！ (文・松藤)

◆ 澄川南小学校の2つの活動を支援

<6年生が記念植樹>

澄川南小学校6年生2クラス54名が引率の先生3名と10月31日に澄川環境林を訪れて卒業記念植樹をしました。冬が来る前の青い空が広がるこの日、ナナカマドとイタヤカエデの2本を植えました。

今回は3回目のD-3区での卒業記念植樹です。2班に分かれ、自然観察と植樹とが交互に行われました。なれない手つきで始めたのですが、だんだんにコツを飲み込んだ様子に子供たちの柔軟さを感じたところです。この行事に限らず、自画自賛に思われるでしょうが、森ボラ会員の子供たちに寄せるやさしさと温かさに、子供に接する機会の少ない私はいつも感心します。

植樹後、木製のONE for ALLを中心に彼らが描いた看板を取り付けました。カケヤを使って杭を打ち込む作業は、活発に手を挙げ志願する子供たちが最後はジャンケンで決めるほどに元気に頑張っていました。

植樹した樹木(今回を含めて6本の樹木です)も子供たちも、照る日、曇る日をくぐり抜けて大きくたくましく成長してほしいと、森ボラ会員の私たちは竹支柱や動物食害防止の網掛をしました。(文・本郷)

追記:この日は助成を受けている(公財)太陽財団事務局から山下さんが来林されて、記念植樹の様子や助成金でそろえた刈払い機、チェーンソー、ヘルメット、苗木などを確認しました。今後もしようしくお願いします。(文・事務局)



皆で力を合わせて植樹用の穴掘り



看板の前で記念写真

<5年生はネームプレート作り>

12月6日、5年生58名が学校の工作室で、今年度はイタヤカエデでネームプレートを作成しました。

器具を1人1台使用する為、協会が用意したバーニングペン20台と不足の10台を北海道水産林務部森林活用課より借用し対応しました。

1組から開始し、事前に配付したプレートにデザインを下描きした上からバーニングペンで描き始め、時間前にほとんどの生徒が完成し、余った時間で作品の説明を我々協会員(田山、三橋、大窪)に説明をして感想を得るように担任の先生から話がありました。

生徒もプレゼンの経験はあまりないと思うし、協会員もいままで生徒からプレゼンされる事もなくちょっと焦りました。最初の一人が説明を始めると次から次と並び、小さなプレートの中に描いた内容を我々に思いを込めて説明をしてくれました。デザインや描き方の感想を述べて時間となりましたが、先生以外の大人の人にプレゼンすることで自信を付けさせることが目的の様でした。

引き続き2組の番ですが、時間ギリギリまで作成に掛かったせいか、個々のプレゼンはありませんでした。

なお、澄川南小は、今年(公財)安藤スポーツ・食文化振興財団が主催する「トム・リヤースクール企画コンテスト」の支援でバーニングペンを4台寄贈されており、今回も早速それを利用しました。(文・大窪)



◆ 第3回 “じょうてつの森づくり” で62本の針・広葉樹を植樹

CSR活動「じょうてつの森づくり」の第3回は、10月13日に澄川都市環境林で実施されました。活動内容は、午前中が市道沿線の森のゴミ拾い、午後は植樹です。㈱じょうてつからは2回目となる人を含めて13名が参加し、森ボラが活動をサポートしました。

朝礼の後、午前中は3班に分かれて、澄川都市環境林の東側を南北に走る市道に沿って、ゲートから北側の道路および環境林内に不法投棄されたゴミを拾い、ボランティア袋に入れて数か所に集めました。この日はじょうてつの森づくりメンバーの他、澄川南小学校5年生60名と森ボラ18名が参加して、南北2kmにわたって清掃活動を実施しました。その結果、その日のうちに回収に来た清掃事務所からの報告では、ゴミの総量は1.26t、タイヤ20本、冷凍庫1台、灯油入りのポリタンク1個などがあつたそうです。5月の春の清掃活動でも1tのゴミが回収されており、一向に止まないゴミの不法投棄は森づくりにとっても頭の痛い問題です。

小屋前広場で昼食。食後に駐車場脇の春に植えた記念樹がどの位生長したか樹高測定を行い、確実に伸びていることを確認しました。

午後の活動は、これまで草・笹刈り、地存えを行ってきた環境林南側奥のA-1区、E-2区に行って、植樹と食害防止用のハイトシェルター設置を行いました。植えた木は、針葉樹8本(アカエゾマツ)、広葉樹54本(ミズナラ、ハルニレなど9種)、計62本でした。このうち、広葉樹にハイトシェルターを設置し、作業を完了しました。

小屋前広場に戻り、終礼を行いました。参加者からは、「ゴミの多さにびっくりした。しかし、それを拾う人がいることが判り、人間性を少し取り戻せた気がした」、「植樹は木を植えるだけでなく、その前後にいろいろな作業があることを理解した」との感想がありました。

次回は年を越して、2月に雪の中で整理伐作業を行なうことを案内して、今日の活動を終了しました。



秋色に染まり始めた森での植樹風景



今年度は6月に植栽地の草・笹刈りをして、8月に地存え、10月に植樹となりました

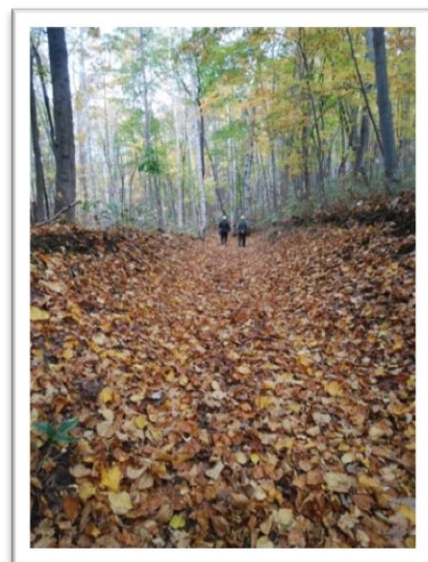
■ 澄川の自然 40

落ち葉

10月末、お天気の良い活動日の一場面です。

場所は小屋前広場から北へ向い、キャリコ橋方向に左に折れ、少し坂を下った辺りです。この辺は秋の黄葉が黄色になる木が多く、一面黄色と茶色ばかり。樹種は、シラカンバ、オオバボダイジュ、シナ、ハリギリ等です。

もう少し坂を下った正面にシラカンバがあり、その白い樹皮に秋の渋い朝日が当って、何とも言えぬ、秋の黄葉の美しさでした。路を黒い人影が二人歩いているのも、この場面を引き締めていると思います。(写真/文・西野(澄))



■ 今月の幹事会

出席者(12/7):大窪・荻田・樫棒・加藤・清澤・釣井・西野(澄)・松藤・三橋

1. 2023年1月、2月活動スケジュール(1月幹事会1月11日(水)):2月に(株)じょうてつ CSR 活動。
2. 2022年11月末会計報告:了承
3. 2022年度森林・山林多面交付金事業11月活動報告:消耗品購入は12月末、人件費は1月中旬。
4. 「2023 澄川基本計画検討チームの今後の活動:了承
5. 2022年度の植栽実績:札幌市関係69本、道有林181本、国有林383本、計633本。
6. 2023年度(第八期)親子森林教室の募集状況:募集中、チラシ1000枚配布。
7. 2022年度棚卸し状況:消耗品はカウントしない。次年度調査までに項目整理必要。
8. 現場報告
 - ・整理伐状況報告:E-8区開始。
 - ・標準木・モニタリング調査報告:樹種別報告は1月の会員例会にて行う。
9. その他
 - ・活動参加予定者一覧の変更:若干の修正。
 - ・ゼロカーボン・チャレンジャー制度による賛助会員募集:継続検討。

■ 活動履歴

月日	行事・活動地	参加人数	活動内容
11月18日(金)	澄川	16	D-5,7 整理伐・集材、E-3,4 標準木調査
11月20日(日)	澄川	13	刈払い機・チェーン整備、マキ作り
11月23日(水)	澄川	18	チェーン取扱い管理の確認、物置小屋整理、マキ作り
11月24日(木)	北広島クラッセホテル	22	忘年会
11月25日(金)			
11月29日(火)	澄川	14	マキ作り、機器点検、D-5,7 集材材積調査
12月3日(土)	澄川	19	E-8 整理伐・集材、E-8 ゴミ出し(タイヤ13本、テレビ)
12月6日(火)	澄川	17	E-8 整理伐・集材、澄川南小5年総合学習支援
12月7日(水)	ラズビル4F 会議室	9	幹事会
12月9日(金)	澄川	18	E-8 整理伐・集材、除雪道具整備
12月11日(日)	澄川	16	E-8 整理伐・集材
12月15日(木)	札幌エルパザ 2F	17	第1回冬季セミナー